

骨髄バンク推進全国大会2004を開催します
～もうすぐ20万人、まもなく移植6000例～
10月31日（日）14:00～ 慶應義塾大学西校舎ホール

財団法人骨髄移植推進財団
理事長 高久史磨

骨髄移植推進財団（日本骨髄バンク）は、骨髄バンク推進月間の最終日である10月31日（日）に「骨髄バンク推進全国大会～もうすぐ20万人、まもなく移植6000例～」を慶應義塾大学西校舎ホールで開催します。市民の方にとって「骨髄バンク」のしくみを目で見て実感できる貴重な機会にしたいと思います。入場は無料です。

骨髄移植推進財団（東京都千代田区、理事長：高久史磨）は、白血病などの患者さんを救命するため、平成3（1991）年12月に発足しました。広く国民の皆さまから骨髄提供希望者（ドナー）を募り、患者さんへ骨髄を提供する橋渡しの事業を行っています。

ドナー登録者数は本年11月に20万人に到達すると予測され、同月に移植例数も6000例となる見込みです。

10月は国が定める骨髄バンク推進月間です。全国各地で目標ドナー登録者数30万人に向けて、ドナー登録を呼びかけるさまざまな取り組みがなされています。

この月間の最終日に開催される骨髄バンク推進全国大会には、骨髄提供を受け元気になった元・患者さんや、現在ドナーを探している患者さん、提供ドナーの方々も多数参加します。

入場は無料です。どなたでも参加できます。一人でも多くの患者・家族やドナー登録希望者の方々にご参加いただきたく、お知らせいたします。

骨髄バンク推進全国大会2004 ～もうすぐ20万人、まもなく移植6000例～

開催日時 平成16年10月31日(日曜日) 14:00～17:00

開催場所 慶應義塾大学西校舎ホール（東京都港区三田2-15-45）

主催 財団法人 骨髄移植推進財団 慶應義塾大学

後援 厚生労働省 / 日本赤十字社 / 日本さい帯血バンクネットワーク
全国骨髄バンク推進連絡協議会 / 日本造血細胞移植学会

大会プログラム

<第1部> 式典 14:00~

<第2部> 記念イベント 15:00~

1. 「公共広告機構新キャンペーン」&映画「ロード88」「火火」予告編

2. 「杖つくライター」石原さん特別インタビュー

今年の夏に出版された本「血液型が変わっちゃった!」の著者で、骨髄移植をされた元白血病患者石原靖之さんご夫妻に登場していただき、その壮絶な闘病経験をインタビューします。提供ドナーを待っている立場や治療を乗り越える大変さ、石原さんの生の声から、きっと伝わるものがあるはずです。

3. コーディネート再現「患者・ドナー双方のコーディネートの実際」

「コーディネートの実際」をスライドショーでご紹介。ドナーを体験したり、途中でコーディネートが終了した方の中には、コーディネートについて「なんであんなに時間がかかるのか」と感じた方もおられます。そのわけを知っていただくため、患者さん、ドナーさん、財団事務局の三者間で、どんなやりとりが行われるか、スライドを使って実演します。まだ適合通知を受け取ったことがないドナー登録者の方は必見です。

<併催事業> ドナー相談会 12:00~14:00 (西校舎2階 525C教室)

骨髄提供をしたドナー体験者が、皆さんの質問に答えます。現在コーディネート中の方はもちろん、「骨髄採取の安全性に不安があるんだけど...」「登録しようか決心がつかない」という方、大歓迎です。経験した人ってどんな人たちなのか、興味がある人もぜひお越しください。

参 考 骨髄バンクの現状 (平成16年9月末現在)

骨髄提供希望者(ドナー)登録者現在数	196,733人	(累計 249,614人)
患者登録現在数	2,735人	(累計 16,989人)
骨髄移植実施数	5,866例	

リリース配布先：厚生労働記者会、厚生日比谷クラブ、東京都庁記者クラブ
本件に関するお問い合わせ：財団法人 骨髄移植推進財団 担当：山崎・千葉
(電話)代 表：03-5280-8111 夜 間：03-5280-0997